

《継続》申請書記入要領

- (1) この申請書は、そのまま複写して選考資料にしますので、黒ボールペンか黒インクで記入してください。ワープロの文書を貼付ける場合は枠外にはみ出さないようにして糊付けしてください。
- (2) ワードに直接入力して申請書を作成する場合、既定の枠を縮めたり、広げたりしないように作成してください。既定の枠を変更した場合、選考対象外となります。
- (3) 器具・器材の購入以外でも、購入先により価格が一律ではないもの（印刷・製本・企画費など）や会場の賃借料等は見積書や価格表が必要です。
- (4) 太線の枠外（事務局使用欄）には記入しないでください。

B：継続

ボランティア・市民活動支援総合基金

ゆめ応援ファンド 継続(新規)助成申請書

★必ず記入要領を参照してください。
★太線の規定の枠内に記入してください。
★黒のインク・ボールペンをご使用ください。

26

年度

①グループ・団体名	ふりがな センぷらぼらんてぃあのかい センプラボランティアの会 (法人格： な し)					
②所在地	(〒 162 - 4126) 牛込区神楽橋 1 - 1 TEL. 03 (9235) 1171					
③代表者	氏名	ふりがな とうきょうときお 東京 時 男	年齢	55 歳	職業 会 社 員	
	住所	(〒 162 - 4126) 牛込区神楽橋 1 - 1 TEL. 03 (9235) 1171				
④連絡先	責任者氏名	ふりがな ゆめちかこ ゆ め ち か こ	日中連絡先	TEL. 080 (3235) 1171 (自・勤) MAIL. central-v@plaza.jp		
	郵送先	(〒162 - 0260) ※この住所に加え団体名・責任者名を併記して郵送します。 牛込区魚河岸21-1 小川荘201号				
グループ・団体の概要	⑤ボランティアグループとしての設立年月	1988年 10月	法人としての設立年月	2001年 10月	⑥会員数 60 名	
	⑦活動目的及び主な活動内容	私たちは、地域で一人暮らしをしているご高齢の方から「毎日一人で食事をしているが、一人分を作るのは大変。味気ないので食事の楽しみが減ってしまった。」という声を聴き、「楽しく美味しく食べる」ことを大切に設立した団体です。現在はバランスの良い食事を楽しみながら、よりよい生活が送れるよう、下の事業を実施しています。 1. 給食サービス……………週 1 回、公民館調理室にて調理し、一人暮らし高齢者20名を対象に配食。一緒に食事をしている。 2. ひとり暮らし高齢者訪問…区内の在宅高齢者10名を週2回訪問。(話し相手・家事援助等) 3. 会報の発行……………高齢者問題についての会報を年4回発行。公共施設、社協等の窓口にも置いている。(200部) 4. 学習会の開催……………月一回例会を開き、介護・心理・衛生管理を学び質を高める。				
	⑧今年度の予算状況	収 入	会費 年 2,000 円× 60 名= 120,000 円 年 _____ 円× _____ 名= _____ 円	支 出	※団体の予算書にもとづいて記入 事業費 印刷費 200,000円 講師謝礼 120,000円 会議費 10,000円 旅費交通費 120,000円 通信運搬費 20,000円 管理費 賃借料 50,000円 消耗品費 50,000円	
			寄附金 _____ 円		合 計 724,000 円	合 計 570,000 円
			助成金 200,000 円			
	補助金 _____ 円					
	収益金 (給食費) 給食費@200×1,920食 384,000 円					
	その他 () _____ 円					
	前年度からの繰越金 20,000 円					
	合 計	724,000 円				
	次年度への繰越予定額 (見込みのある場合)		154,000 円			
⑨今年度、または定期的に受けている助成等 (本基金を除く)	助 成 団 体 名	助成年月	助成金額	助 成 内 容		
	牛込区社会福祉協議会	毎年	50,000	活動費助成		
	都橋記念財団	2025年7月	150,000	給食サービス調理器具		
⑩過去の本基金採択の有無	(有) ・ 無 2005 年					
⑪この助成情報の入手先	1. 区市町村のボランティアセンター・市民活動推進団体/② 東京ボランティア・市民活動センター/3. その他、公共施設・マスコミ・知人等 (いずれか番号を○で囲む)					

①正式な名称を記入して下さい。法人格がある場合は「NPO」「一社」「社福」などを()内に明記してください。

④日中に連絡できる方。連絡先電話番号は自宅又は携帯電話の場合「自」を、勤務先の場合は「勤」に○をつけてください。

⑦機関紙、パンフレット等活動内容がわかるものがあれば添付してください。

⑧活動と別に団体の維持に必要な費用(例：電話代、家賃など)は管理費として内容を費目に分けて記入して下さい。また、予算書もしくは前年度の決算書があれば添付してください。

⑪この欄も必ず○をつけてください。

ご記入いただいた個人情報は東京ボランティア・市民活動センターが適切に管理し、NPO・ボランティアに関する助成、イベント等のご案内に利用させていただきます。個人情報の取り扱いに関する方針についてはホームページ<https://www.tvac.or.jp/site/privacy.html>をご覧ください。

⑧申請書作成時点での各団体の年次で進行中の予算を記入ください

申請する案件の概要	⑫区分	5. モデル的活動					
	⑬事業名	高齢者が孤立しないためのしくみづくりプロジェクト					
1年目の計画	⑭実施期日・実施期間	開始／2026年 4 月 1 日			終了／2029年 3 月 31 日		
	⑮申請理由 (継続により実現したいこと)	地域に暮らす高齢者が孤立することを防ぐことを目指して、地域の中で様々なつながりをつくりながら、たまり場となるような場をつくっていく。プロジェクトの実施には、広い世代の参加を得ながら進める。 地域との関係が薄かった人たちも、安心して気軽に集えることで、「何日も人と話をしなかった」ということのない、地域の温かい人間関係ができていくことを目指す。 プロジェクトでは、専門的な研修や講座を実施する際には、専門家を講師としてお招きしたいので講師料が必要となる。また、広く周知するための経費も必要となるので、関係する経費について申請する。					
	⑯内容及び計画【1年目】	・ 地域会食会の実施 1. 日程 毎月1回 2. 会場 牛込公会堂集会室 3. 内容 会食会を行う。食事だけでなく、参加者が楽しめるようなイベントを合わせて実施する。 4. 参加予定人数 15名 5. 周知先 給食サービスを受けている人 公民館利用者など 関係者を通じてチラシを配布したり、社協だよりに掲載してもらい広く周知。 あわせて運営ボランティアの募集・研修を行っていく。					
	⑰期待される効果【1年目】	地域に暮らす高齢者同士、また高齢者とボランティア同士で、「顔見知り」の関係ができる。それにより、翌月の会食会への参加が促進される。					
	⑱本事業で他の助成金を申請している場合	【助成団体名】 (公財) 東京ボランタリーアクション財団			決定予定時期 令和 8年 2月14日頃		
	⑲実施に必要な費用の内訳【1年目】 ※今回申請する案件にかかる経費のみ記入	【申請内容】下記費用とは別に、報告書作成費用として、印刷製本費、報告書発送日、原稿執筆謝礼を申請中			申請金額 250,000円		
		項 目	単 価	数 量	金 額 (a)	うち自主財源 (b)	助成申請額 (c) = (a) - (b)
		チラシ印刷代	20	1000	20,000		20,000
		ボランティア募集印刷代	100	500	50,000		50,000
		講師謝礼	20,000	5	100,000		100,000
会場利用料		3,000	12	36,000		36,000	
通信費		80	500	40,000	40,000	0	
研修資料		520	120	62,400		62,400	
食材費		400	180	72,000	72,000	0	
	合 計 (円)			380,400	112,000	268,400	
	助 成 申 請 額 (千円未満を切り捨て)				268,000円		
⑳本事業で見込んでいる自主財源について	該当項目全てに○(参加費 ・ 売上 ・ 団体持出)				合計金額 112,000円		

⑫申請する継続事業の区分が、必ず5. モデル的活動であることを確認してください。

⑮申請する継続事業の必要性、財源確保への努力状況等を記入してください。

⑯とくに1年目の計画については、具体的に記入してください。

⑰1年目の事業終了時点で、期待される効果について記入してください。

⑱本事業に関して、本基金の他、助成金を申請している場合は記入してください。

⑲1年目に必要とされる費用について、具体的に記入してください。

2 年 目 の 計 画	②①内容及び計画 【2年目】	・会食会に集まる人たちや運営ボランティアのグループ化 ・会食会の際に地域のボランティアの参加を得て趣味講座の実施 1. 日程 毎月1回程度 2. 会場 牛込公会堂集会室など、公共施設の会場 3. 内容 ボランティア講座、趣味をテーマにした講座 4. 対象 会食会の参加者、ボランティアを中心とした地域住民 5. 周知先 1年目同様					
	②②期待される効果 【2年目】	会食会の運営に携わるボランティア同士のつながりをつくり、活動を進める主体を担うグループ化をはかる。研修、講座を通じて、会食会への参加はもちろん活動やボランティアへの関心を高める。					
	②③実施に必要な 費用の内訳 【2年目】	項目	単価	数量	金額 (a)	うち自主財源 (b)	助成申請額 (c) = (a) - (b)
		チラシ印刷代	20	1,000	20,000		20,000
		講師謝礼			5,000		5,000
通信費				40,000		40,000	
ネットワーク会議費他				20,000	20,000	0	
合 計 (円)				85,000	20,000	65,000	
助 成 申 請 額 (千円未満を切り捨て)					65,000円		
②④本事業で見込んでいる自主財源について 該当項目全てに○(参加費 ・ 売上 ・ 団体持出)					合計 金額 20,000円		
3 年 目 の 計 画	③⑤内容及び計画 【3年目】	・会食会、講座の実施とそれ以外でも立ち寄れるようなサロンを開設する ・活動を広めるため、ホームページを立ち上げる 1. 日程 毎月1回程度 2. 会場 牛込公会堂集会室など、公共施設の会場 3. 対象 会食会の参加者、ボランティア、研修・講座参加者など、地域住民					
	③⑥期待される効果 【3年目】	会食会への参加者、運営に携わるボランティアをはじめ、それまで地域との関係が薄かった人たちとも相互のつながりができる。また、誰もが集えるサロンの場を活用しながら、高齢者の見守りや生きがいづくりの機会にする。					
	③⑦実施に必要な 費用の内訳 【3年目】	項目	単価	数量	金額 (a)	うち自主財源 (b)	助成申請額 (c) = (a) - (b)
		チラシ印刷代	20	1,000	20,000		20,000
		HP立ち上げ運営			100,000		100,000
		サロン管理	4,000	12	48,000	480,000	0
		通信費他			20,000		20,000
合 計 (円)				188,000	48,000	140,000	
助 成 申 請 額 (千円未満を切り捨て)					140,000円		
③⑧本事業で見込んでいる自主財源について 該当項目全てに○(参加費 ・ 売上 ・ 団体持出)					合計 金額 48,000円		

★グループ・団体の広報紙、パンフレット、予算書または決算書を作成している場合は添付して下さい。
★器具・器材の購入や印刷等を業者に発注する場合は、実際に購入・依頼する業者の見積書やパンフレットを添付して下さい。

事務局 使用欄	受付日		受付番号		整理番号	
------------	-----	--	------	--	------	--

②② 2年目の事業終了時点で、期待される効果について記入してください。

②③ 2年目の経費については、概算で結構です。

③⑥ 3年目の事業終了時点で、期待される効果について記入してください。

③⑦ 3年目の経費については、概算で結構です。

※この欄は事務局で使用しますので記入しないでください。